

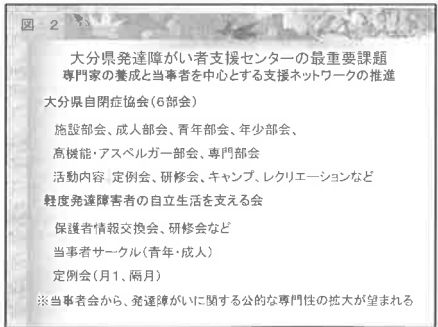
# 大分県発達障がい者支援ネットワークの取り組み

## 大分県発達障がい者支援センター ECOAL

### 五十嵐 猛

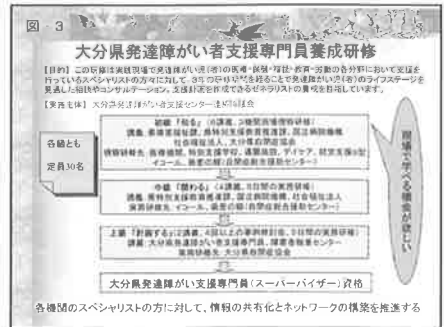
平成17年に施行された「発達障がい者支援法」の中では、実践的裏付けのある情報をつなぎ合わせ、広い視野で相談に応じられる専門家を各地域や各領域の中で育てていく仕組みづくりと、専門機関の連携体制を整えることが国及び地方公共団体の責務として謳われるとともに、その研修運営や情報提供・連絡調整を果たしていくことが発達障がい者支援センターの役割として明示されました。大分県では、平成3年から自閉症の専門的な相談や療育支援に携り、平成14年から大分県からの委託で自閉症に関する専門的な相談や研修会を行ってきた社会福祉法人萌葱の郷めぶき園が発達障がい者支援センターの委託を受け、平成17年より運営しています(図1)。

当センターに寄せられる相談や困難事例は個別的で多岐にわたり、深刻な例も少なくありません。その原因は発達障がいの特性に対する無理解のもとで本人や家族が孤立化している例も少なくないことから、個々のライフステージを通じて適切な支援を見通して実践・検証を行うことのできる実践の確保と、当事者やその家族、支援者が孤立していかないように専門機関が連携していくことが必要とされてきます。そこで、私たちは、これを当センターの最重要課題として位置付け(図2)、大分県の発達障がいに関する専門機関で構成された大分県発達障がい



者支援センター連絡協議会(図4)において平成17年度から検討をすすめ、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会を実施主体となりながら、実践家を育てる仕組みと専門家と専門家、専門家と保護者や本人がつながりやすくなるシステムの確立を目指した「大分県発達障がい者支援専門員養成研修」を平成18年度からスタートさせています(図3)。

本研修会は、藩を問わずに参加者を募集した神戸海軍塾のように、参加される方々の職種を問わず、お互いが自分の専門領域以外を学びあう姿勢で臨むことを重んじ、療育機関から就労機関まで、医療、教育、福祉を問わず、多業



種の方々にご参加いただいています。また、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会が実施主体として、医療・教育・福祉・行政・親の会からのエキス

図 5

### 初級の視察研修先

医療機関：  
 博愛病院(就労B、デイケア)  
 別府発達医療センター(リハビリ・児通園)  
 大分こども療育センター(リハビリ・児通園)  
 福祉施設：  
 自閉症総合支援施設 萌葱の郷  
 (児デイ・者通所・入所・地域生活・就労B)  
 教育機関：  
 新生特別支援学校  
 ※ 萌葱の郷以外は、4機関から2機関を選択する

パートによる講座の他、各関係機関の現場や視察、実地などを伴う研修を織り込むことができました(図8)。具体的には、初級では、「知る」ことを目的に各現場を視察できる研修内容(図5)を、そして中級では「関わる」ことを目的に現場でスーパーバイズを受けられる実地研修(図6)を取り入れ、上級においては、事例検討会や保護者による相談会などに参加いただくことで、支援計画を作成したり、相談に応じるスキルを身に付けていただくことを目指しています(図7)。

関のエキスパートからスーパーバイズを受けられることを特色としています。その反面、内容が非常に多岐に渡り、年間で約1000日程度開催されているプログラム

図 7

### 上級の実地研修先: 大分県自閉症協会

- 各部会の定例会への参加  
(年少部会、青年部会、高機能・アスペ部会)
- レクリエーションや宿泊キャンプへの参加  
(あつむの会、ひい☆はひ、夏季キャンプ等)

保護者の困りごととニーズ把握を行う研修

夏季キャンプにて、自閉症児との共同生活を体験する

※ 他にも2講座と事例検討会への参加を必須とする

図 6

### 中級の実地研修先: 自閉症総合援助センター

成人施設 視察・実地研修  
 (施設における自閉症者の行動調整支援)  
 (就労B・ケアホームにおける地域生活支援)  
 初級者 1日間 事業説明・見学  
 中級者 3日間 実習・事例紹介(SV)

児童デイ 視察・実地研修  
 (母子交流、地域交流、SST)  
 初級者 1日間 事業説明・見学  
 中級者 2日間 実習・事例紹介(SV)

(図9)の約4分の1となる25日間の研修を3年かけて受けるといったハードスケジュールでもあるため、仕事の都合上、留年されたり、継続できなくなる方もいま

発達障がい者支援専門員派遣実績

| 年度     | 派遣先       | 派遣人数 | 派遣期間    |
|--------|-----------|------|---------|
| 平成21年度 | 大分県内各市区町村 | 96名  | 1週間～3ヶ月 |
| 平成22年度 | 大分県内各市区町村 | 192名 | 1週間～3ヶ月 |

図 8

### 講座の協力機関

行政: 大分県福祉保健部障害福祉課  
 大分県障害者職業センター  
 医療機関: 西別府病院、別府発達医療センター  
 教育機関: 大分県特別支援教育推進課  
 福祉施設: 自閉症総合支援施設 萌葱の郷  
 当事者団体: 大分県自閉症協会

※ 医療・教育・福祉の講座に関しては、初級コースと中級コースを用意

図 10

### 大分県発達障がい者支援専門員派遣事業

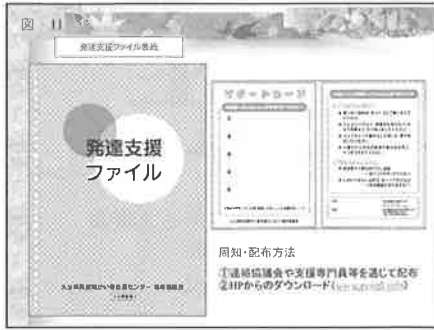
県内市町村に専門員(スーパーバイザー)を派遣

- 発達障がいに関する適切な相談・支援方法を理解し、支援に携わった実績を有するスーパーバイザーが、発達障がい児・者の支援を検討するケース会議等に訪問してお手伝いをします(無料)

実績: 平成21年度96件(申請106件)、平成22年度192件

す。しかし、受講希望者が年々拡大していると、大分県内の人材として期待がもたれていることから、平成21年からは大分県発達障がい者支援センター連絡協議会による選考会を開催するようになりました。

本研修会のプログラムをすべて受けられた修了者には、平成21年度から県の委託事業である「大分県発達障がい者支援専門員派遣事業」(図10)を通して、大分県内の各関係機関において、発達障がい児・者の支援に関する個別支援会議やケース検討会などを開催する際の助言者、あるいは研修会の講師などを務めていただいています。更に、その動きに連動して、



継続研修や情報伝達を目的とする「大分県発達障がい者支援専門員の会」が自主的にも行われるようになりました。

専門員を始めとする各専門機関が連携していくための共通ツールとしては、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会にて創作した「発達支援ファイル」(図11)の活用をすすめており、本ファイルに併せて、日常生活の中での配慮のみならず、災害時に連絡調整を行うことを目指して「発達支援登録証」(図12)を発行するなど、大分県県内における発達障害児者の支援体制を具体的に広げることができています。これには、各方面からのニーズやご協力がありま

したことはもちろんですが、平成18年度に大分県が発達障がい者支援体制整備事業の一環として、大分県による発達障がいに関する実態調査(図13)が行なわれ、その

図 13 大分県発達障がい児者実態調査 (実施主体:発達障がい者支援体制推進会議)

発達障害者支援法に定める発達障がい児(者)の乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備について検討を行うための実態把握を行う

- ↓平成18年度 発送1,482通 回収1,119通 回収率75.5%
- 保護者、保育所、幼稚園、学校、施設、相談機関の実態調査
- ↓平成19年度 分析のための検討会議 6回
- 大分県発達障がい者支援体制基本方針の作成
- ↓平成20年3月策定 県民意見の募集と反映
- 大分県発達障がい者支援体制整備基本方針の策定

周知方法-冊子の配布と県ホームページへの掲載

図 12 発達支援登録証(大分県)

- 地域生活をおくる中で、発達の特異性に対する配慮や支援が必要であることの理解を得られやすくなることを目指し、診断書、もしくは検査結果証明書に基づいて大分県発達障がい者支援センターが希望者に発行する

- 大分県発達障がい者支援センター連絡協議会場で承認を受け、平成22年6月1日から実施



図 14 大分県発達障がい者支援体制整備基本方針の柱 (実態調査の結果)

A:各ライフステージにおけるニーズ

- ①早期発見・早期療育の体制整備
- ②生活・就労支援の推進
- ③学校(学齢期)における支援

B:全てのライフステージにおけるニーズ

- ①知識の普及・啓発
- ②専門家の養成
- ③関係機関の連携体制の整備

平成20~24年度 大分県における施策の指針として位置づける

結果に基づいて平成19年度に「大分県発達障がい者支援体制整備基本方針」(図14)が策定されたことが大きな後押しともなっています。

このように、当センターでは、開設当初より、公的な立場で発達障がいに関する専門的な見立てを行なえる専門家を位置付け、活用するといった、支援者側の構造化に務めてまいりました(図15)が、こうした動きは、全国の支援センターにおいても注目が高まりつつあり、形式にそれぞれ違いはありますが、発達障害に関する専門家の養成や位置づけを行うセンターが増えてきています。また、その取り組みにおける情報交換もセンター間で行われつつあり、支援者側のネットワークを広げていくことを発達障害者支援センターの役割として進めていくことが、発達障害者に関する支援をより身近な地域や場面で受けられる体制につながるものとして、期待されています。

大分県発達障がい者支援センター  
ECCOAL  
<http://eccoalinfo>  
(大分県発達障がい者支援センター)  
<http://moeginosato.net>  
(社会福祉法人 萌葱の郷)  
Email: [eccoal@moeginosato.net](mailto:eccoal@moeginosato.net)